

細胞生物学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Qin X, Jiang Q, Komori H, Sakane C, Fukuyama R, Matsuo Y, Ito K, Miyazaki T, Komori T: Runx2 is required for bone matrix protein gene expression in committed osteoblasts in mice. *Journal of Bone and Mineral Research* : 2021. doi: 10.1002/jbmr.4386.
2. Morita S, Moriishi T, Matsunaga S, Kitamura K, Abe S, Yamaguchi A: Characteristic Distribution of Hematopoietic Cells in Bone Marrow of *Xenopus Laevis*. *The Bulletin of Tokyo Dental College* 62(3): 171-180, 2021. doi: 10.2209/tdcpublish.2020-0053.
3. Kanazawa S, Okada H, Hojo H, Ohba S, Iwata J, Komura M, Hikita A, Hoshi K: Mesenchymal stromal cells in the bone marrow niche consist of multi-populations with distinct transcriptional and epigenetic properties. *Scientific Reports* 11(1): 15811, 2021. doi: 10.1038/s41598-021-94186-5.
4. Ito S, Minamizaki T, Kohno S, Sotomaru Y, Kitaura Y, Ohba S, Sugiyama T, Aubin J, Tanimoto K, Yoshiko Y: Overexpression of miR-125b in osteoblasts improves age-related changes in bone mass and quality through suppression of osteoclast formation. *International Journal of Molecular Sciences* 22(13): 6745, 2021. doi: 10.3390/ijms22136745.
5. Uto S, Hikita A, Sakamoto T, Mori D, Yano F, Ohba S, Saito T, Takato T, Hoshi K: Ear cartilage reconstruction combining induced pluripotent stem cell-derived cartilage and three-dimensional shape memory scaffold. *Tissue Engineering Part A* 27(9-10): 604-617, 2021. doi: 10.1089/ten.TEA.2020.0106.

A-b

1. Ohba S: Genome-scale actions of master regulators directing skeletal development. *Japanese Dental Science Review* 57: 217-223, 2021.
2. Tani S, Okada H, Chung UI, Ohba S, Hojo H: The progress of stem cell technology for skeletal regeneration. *International Journal of Molecular Sciences* 22(3): 1404, 2021. doi: 10.3390/ijms22031404.

B 邦文

B-e-1

1. 上田 悠依華, 佛坂 齊社, 宮崎 敏博, 森石 武史, 佛坂 由可, 有菌 ケイラ, 中村 琢也, 吉田 教明: 矯正力による歯根吸収のリチウムによる抑制とその作用機序の解明. *日本矯正歯科学会大会プログラム・抄録集* 80回: 144, 2021.
2. 上田 悠依華, 森石 武史, 佛坂 由可, 佛坂 齊社: 矯正歯根吸収のリチウムによる抑制作用における硝子様変性と破歯細胞の関与. *Journal of Oral Biosciences Supplement (Web)* 2021: 2021.
3. 上田 悠依華, 森石 武史, 佛坂 由可, 佛坂 齊社: リチウムは硝子様変性(虚血性細胞死)と破歯細胞とを減少させ矯正力による歯根吸収を抑制する. *日本骨代謝学会学術集会プログラム抄録集* 39回: 130, 2021.
4. 上田 悠依華, 森石 武史, 佛坂 由可, 佛坂 齊社: 矯正歯根吸収のリチウムによる抑制作用における硝子様変性と破歯細胞の関与(Involvement of hyalinization and odontoclasts in the inhibitory effect of lithium on orthodontic root resorption). *Journal of Oral Biosciences Supplement* 2021: 129, 2021.

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
大庭伸介・教授	代議員	日本解剖学会
大庭伸介・教授	代議員	日本再生医療学会
大庭伸介・教授	評議員	日本骨代謝学会
大庭伸介・教授	国際共同委員会委員	日本骨代謝学会
大庭伸介・教授	学術委員会委員	日本口腔科学会

競争的研究資金獲得状況 (共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
宮崎敏博・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(S)「軟骨細胞特異的Runx2エンハンサー制御機構の解明と変形性関節症治療薬の開発」

森石武史・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(S)「軟骨細胞特異的Runx2エンハンサー制御機構の解明と変形性関節症治療薬の開発」
森石武史・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「マルチキナーゼ阻害剤としてのヘリオキサンチン類縁体の作用機序と応用の可能性の探索」
森石武史・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「ノックアウトマウスとレポーターマウス作製によるType I Runx2の機能解明」
森石武史・助教	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「骨格系のインディアンヘッジホッグ発現を司るエンハンサークラスターの包括的理解」
松尾 友紀・技術職員	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「ノックアウトマウスとレポーターマウス作製によるType I Runx2の機能解明」
松尾 友紀・技術職員	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「マルチキナーゼ阻害剤としてのヘリオキサンチン類縁体の作用機序と応用の可能性の探索」
松尾 友紀・技術職員	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(B)「骨格系のインディアンヘッジホッグ発現を司るエンハンサークラスターの包括的理解」
大庭伸介・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究B(一般)「骨格系のインディアンヘッジホッグ発現を司るエンハンサークラスターの包括的理解」
大庭伸介・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「マルチキナーゼ阻害剤としてのヘリオキサンチン類縁体の作用機序と応用の可能性の探索」
大庭伸介・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究B(一般)「部位特異的エピゲノム編集による骨再生に関する基盤的研究」
大庭伸介・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究A(一般)「ヒト骨発生機構の理解に基づく組織再生研究基盤の構築」
大庭伸介・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「一細胞CRISPRスクリーニング法を駆使した機能的GWAS-SNP検出法の確立」
大庭伸介・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究C(一般)「ノックアウトマウスとレポーターマウス作製によるtype I Runx2の機能解明」
大庭伸介・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「組織リモデリングの理解に基づく骨再生法の開発」
大庭伸介・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究B(一般)「骨発生・骨修復におけるエピゲノムダイナミクスの比較解析と骨再生への応用」
大庭伸介・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究B(一般)「同所移植可能なiPS細胞由来ヒト唾液腺オルガノイドの作出」
大庭伸介・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究B(一般)「胎生期唾液腺組織における細胞系譜決定メカニズムの解明」
大庭伸介・教授	上原記念生命科学財団	代表	研究助成金「ヒトES細胞由来肢芽間葉を用いた骨軟骨運命決定の理解」
大庭伸介・教授	持田製薬株式会社		変形性関節症の病態改善に関する創薬探索研究

特 許

氏名・職	特許権名称	出願年月日	取得年月日	番号
森石武史・助教	Bcl-xLトランスジェニック動物およびその利用	2007年5月16日	2013年3月1日	特許第5207137号
大庭伸介・教授	カルボキシメチル化されたセルロース繊維及び骨補填材を含有する構造体	2015年9月24日	2019年10月25日	特開2017-61419
大庭伸介・教授	mRNAを効率よく生体内に送達できるポリイオンコンプレックス並びにこれを用いた関節症の治療薬および治療法	2015年7月31日	2020年12月18日	WO2017-022665

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
大庭伸介・教授	客員教授（生化学）	東京歯科大学
大庭伸介・教授	客員教授（生化学）	広島大学歯学部
大庭伸介・教授	非常勤講師（生化学）	九州歯科大学
大庭伸介・教授	兼任講師（生化学）	昭和大学歯学部
大庭伸介・教授	非常勤講師（保存修復学）	東北大学歯学部